

輸送の安全に関する情報公開

1、安全に関する基本的な方針

- ①輸送の安全確保が事業経営の根幹にあることを深く認識し、社長及び役員は指導的な役割を果たす。
- ②現場における安全に関する声を真摯に受け止め、社員に対し輸送の安全確保が最も重要であることを認識させ、徹底させる。
- ③輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を見直すことで全社員が一丸となって業務を遂行する。
- ④関連法令を遵守し、安全・安心なバス会社を目指します。
- ⑤輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

2、平成30年度 年間事故防止目標

『加害事故・被害事故0件』

- ・人身事故(車内人身事故を含む)の絶滅
- ・軽微な事故を含む物損事故防止
- ・追突(追突を含む)事故防止
- ・回送時の油断による事故防止
- ・バック事故防止
- ・健康並びに飲酒に起因する事故防止

3、平成29年度事故防止目標とその達成状況

- | | |
|---|-----------|
| ①人身事故(車内人身事故を含む)の絶滅 | 0件(達成) |
| ②軽微な事故を含む物損事故防止 | 0件(達成) |
| ②追突(追突を含む)事故防止 | 0件(達成) |
| ③回送時の油断による事故防止 | 0件(達成) |
| ④バック事故防止 | 0件(達成) |
| ⑤健康対策費用を前年度の10%以上増 | 370%増(達成) |
| (SAS検査 25,000円→60,000円 脳ドック 0円→32,400円) | |

4、自動車事故報告第2条に規定する事故に関する統計

業務別有責事故発生件

	貸切	合計
平成29年度	0	0
平成28年度	0	0
増減	0	0

平成30年4月1日
霞観光株式会社